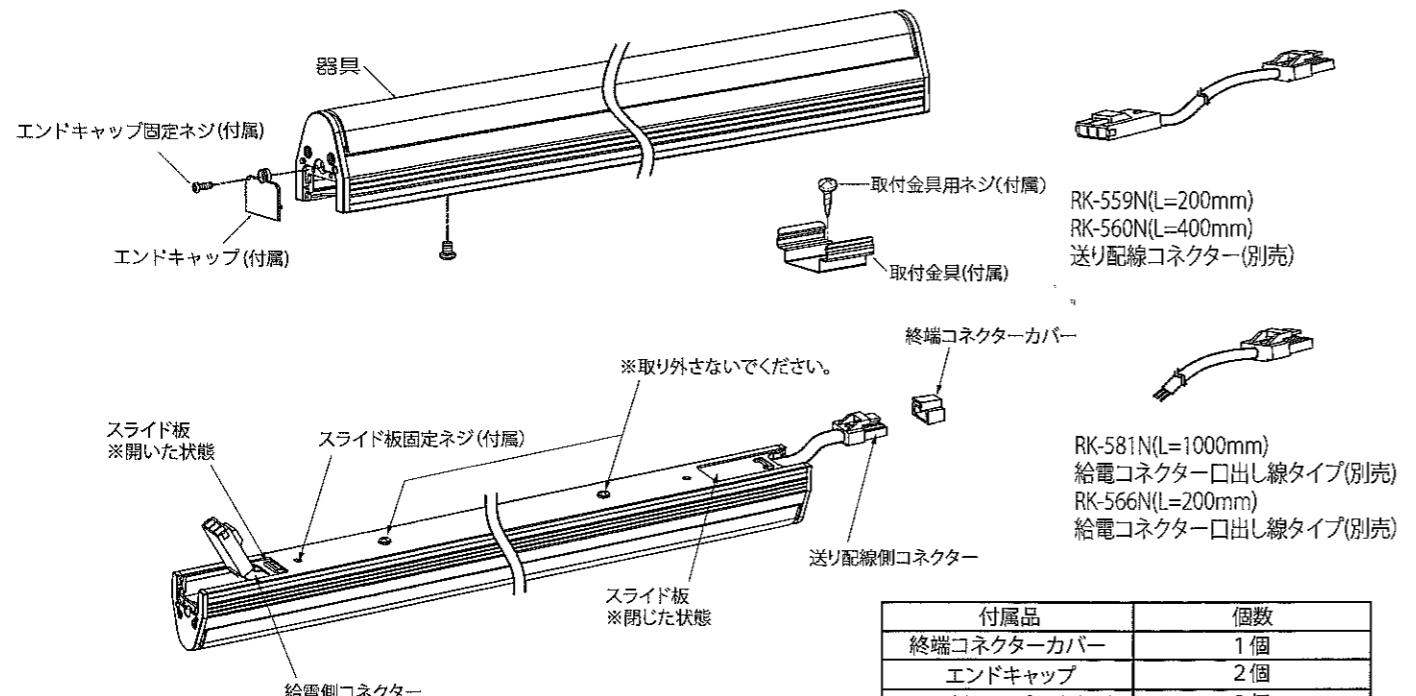


[型番] ERX9520N,ERX9521N,ERX9522N,ERX9523N,ERX9524N,ERX9525N

◆各部の名称

この図は一部省略した共通部品図です

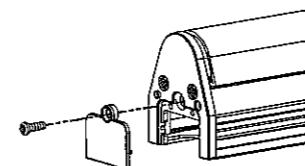


- 末端となる器具または単体でお使いの場合は、必ずエンドキャップと終端コネクターカバーを取付けてください。

※ 出荷時はエンドキャップ、終端コネクターカバーは装着しておりません。
付属のエンドキャップ、終端コネクターカバーをご使用ください。

- エンドキャップは器具に側面からはめ込んでください。

※ 特に結線部に手が触れる恐れのある箇所で使用される場合は
エンドキャップ固定ネジをご使用ください。



◆仕様

型 番	長さ	使用ランプ	周波数	定格電圧	入力電流	消費電力	取付金具
ERX9522N	1200mm	ナチュラルホワイトタイプ (4000K)	50Hz/60Hz	AC100V	113mA	11.3W	4 個
ERX9521N		温白色タイプ (3500K)		AC200V	57mA	11.1W	
ERX9520N		電球色タイプ (3000K)		AC242V	48mA	11.0W	
ERX9525N	600mm	ナチュラルホワイトタイプ (4000K)	50Hz/60Hz	AC100V	91mA	7.8W	2 個
ERX9524N		温白色タイプ (3500K)		AC200V	42mA	7.7W	
ERX9523N		電球色タイプ (3000K)		AC242V	37mA	7.8W	

◆LED光源について

- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べ
バラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合が
ありますのでご了承ください。

◆無線調光タイプの製品について

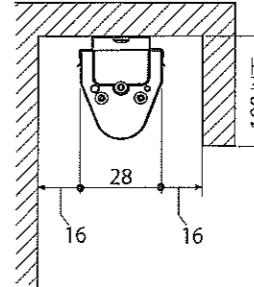
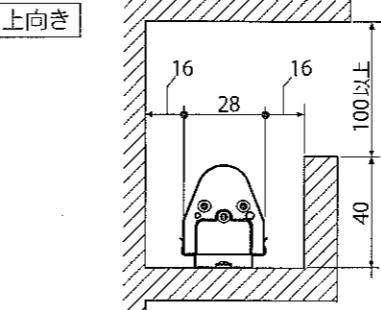
- 詳細はSmart LEDZ system 各製品の取付説明書を
参照ください。
- ※通信距離は設置環境により異なる場合がありますので
ご了承ください。

◆施工に関する注意

- 配線長により電圧降下が起こりますので、設置条件によっては接続可能台数が少なくなります。
- LEDは周囲環境によっては、十分な照度確保は困難です。
- その他接続台数および配線長については、別途当社までお問い合わせください。
- 器具およびケーブルは、埋込施工などをせず、器具交換が可能な施工をしてください。
- この器具の壁面縦方向での取付けは器具が自重によりずれる可能性があります。
器具の落下・破損の原因となりますので、壁面縦方向での取付けはできません。
- 製作部分の材質により、通信距離が短くなる場合があります。

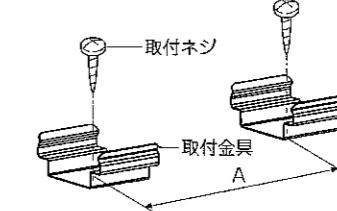
△ 壁面に縦方向に取付けた場合、器具落下・破損の原因となります。

- 最小施工寸法(付属の取付金具使用時)



- 取付金具推奨ピッチ

LEDユニット型番	A:推奨取付ピッチ
ERX9522N	350mm
ERX9521N	
ERX9520N	
ERX9525N	500~350mm
ERX9524N	
ERX9523N	

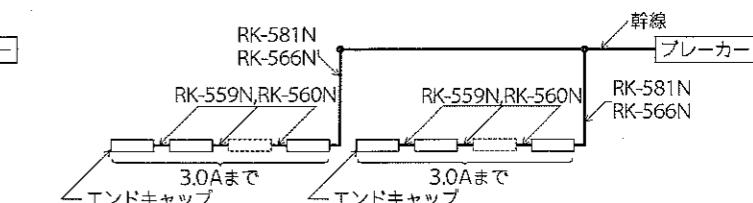
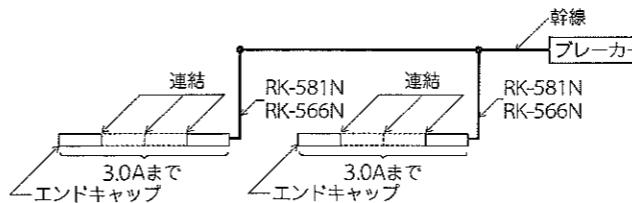


- 連結使用可能台数

LEDユニット型番	入力電圧	
	AC100V	AC200V
ERX9522N	26台	52台
ERX9521N		
ERX9520N	32台	71台
ERX9525N		
ERX9524N	32台	71台
ERX9523N		

※連結については以下のように配線してください。

※RK-559N,RK-560N使用の場合



※器具を連結させる際は、合計の電流値が3.0A以下でご使用ください。

△ 直接日光のあたる場所に取付けの場合、昼間は点灯させないでください。器具短寿命・火災の原因となります。

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

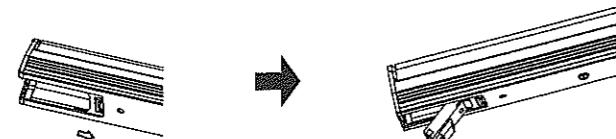
3. 取付金具を付属の取付ネジで確実に取付けてください。

* 取付金具の間隔は、取付金具推奨ピッチをご参照ください。

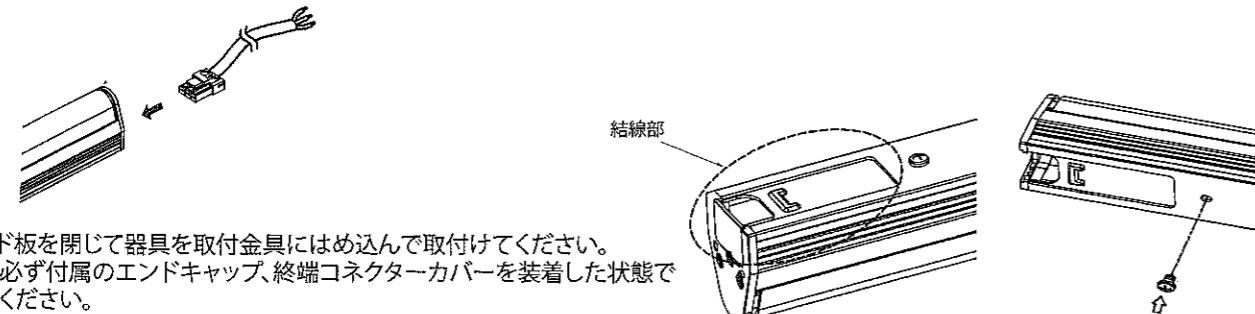
4. 給電コネクター(別売:RK-581NまたはRK-566N)と電源線を結線してください。D種接地工事を行ってください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. スライド板をあけて給電側コネクターを取出してください。



6. 給電側コネクターに給電コネクター(別売:RK-581NまたはRK-566N)を根元まで確実に差し込んでください。
接続後コネクターは必ず器具内に収めてください。

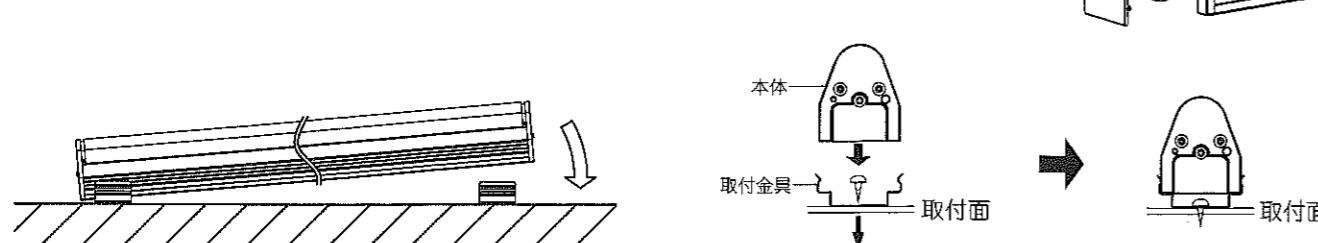


7. スライド板を閉じて器具を取付金具にはめ込んで取付けてください。
末端は必ず付属のエンドキャップ、終端コネクターカバーを装着した状態でご使用ください。

* 終端コネクターカバーを取付けない場合は末端コネクター部を絶縁処理をしてください。

* 特に結線部が手の届く箇所での使用に関してはスライド板とエンドキャップ固定用のネジ止めを行った状態でご使用ください。

△ 取付けが不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。



◆連結方法

1. スライド板をあけて送り配線側コネクターと給電側コネクターを取出してください。



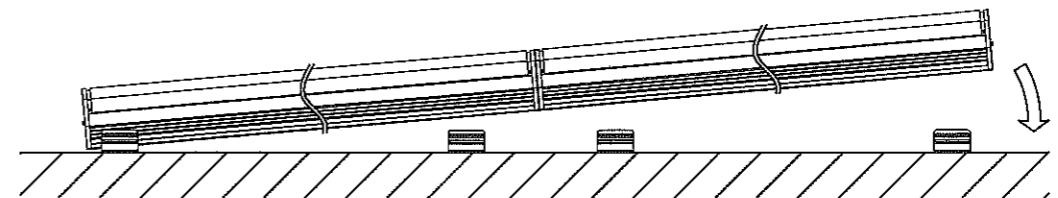
2. 送り配線側コネクターと給電側コネクターを確実に接続してください。接続したコネクターは送られる側の器具内に収めてください。

3. スライド板を閉じて器具を取付金具にはめ込んで取付けてください。

連結台数は連結使用台数をご参照ください。

連結の末端は必ず付属のエンドキャップと終端コネクターカバーを装着した状態でご使用ください。
* 終端コネクターカバーを取付けない場合は末端コネクター部を絶縁処理をしてください。

* 特に結線部が手の届く恐れのある箇所での使用に関してはスライド板とエンドキャップ固定用のネジ止めを行った状態でご使用ください。



△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・器具故障の原因となります。

△ 取付けが不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

△ 末端にエンドキャップが装着されていない場合、感電の原因となります。

* RK-559N,RK-560Nを使用しない際は、送り側器具、送られる側器具のエンドキャップの凹凸を合わせた状態で取付金具にはめ込んでください。

* 送り配線側コネクター(別売:RK-559N,RK-560N)を使用する際は、接続後コネクターは必ず器具内に収めるようにしてください。

△ 安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。
* 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯
(JIS C8105-1 解説による)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(注)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

(注)「安全チェックシート」は、一般社団法人 日本照明工業会 ホームページをご参照ください。
<http://www.jlma.or.jp/index.htm>

■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナー・ベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。